

平成 30 年 10 月 23 日
総合情報基盤センター長裁定

学習管理システムのコースの命名ルール並びに
コースの作成及び保存期間の定めに関する申合せ

(趣旨)

第 1 この申合せは、富山大学総合情報基盤センター（以下「センター」という。）が運用する学習管理システム（以下「Moodle」という。）の、コースの命名ルール並びにコースの作成及び保存期間の具体的事項について定める。

(授業で利用する場合のコース名の命名ルール)

第 2 Moodleを授業で利用する場合のコース名の種類及びその命名ルールは、次のとおりとする。

コース名の種類	命名ルール
長いコース名	西暦年度_学期/クォーター_曜日時限_科目名_教員名(姓)
省略コース名	西暦年度_時間割コード

2 Moodleに登録されたコース名は、コースの編集権限を持つコース管理者であっても変更することを許可しない。

(授業で利用する場合のコース名の設定内容)

第 3 第 2 で規定する命名ルールの、各事項等に設定する内容は、次のとおりとする。

①使用する英数字・記号は、全て半角文字。

②西暦年度：西暦年度 4 桁。

③学期/クォーター（選択項目）：前期，後期，通年，Q1，Q2，Q3，Q4，Q1Q2，Q3Q4。

④曜日時限：曜日（月，火，水，木，金）と時限（1～7）の組合せ。

なお、週に 2 コマ以上ある場合は、週の最初の授業の曜日時限のみ登録。この場合、コース利用時に教員から、未登録「曜日時限」受講の学生に、事情を説明。

⑤科目名：シラバスに登録されている授業科目名。

⑥教員名(姓)：姓のみ登録。複数人いる場合は、登録しようとするコースのコース管理者の内、コースの運用に責任を持つ代表的立場の者のみを登録（複数人の連名禁止）。なお、同一の曜日時限に同姓等の者がコースを開設しようとした場合の登録方法は、次表の例のとおりとする。

姓 名	登録名	姓 名	登録名
〇〇 □□	〇〇(□)	〇〇 ◇□	〇〇(◇)or(□)
〇〇 △△	〇〇(△)	〇〇 ◇△	〇〇(△)or(◇)

※同姓同名の場合は、Moodleシステム管理者に連絡し、対応を協議する。

⑦時間割コード：シラバスに登録されている時間割コード。

(授業以外で利用する場合のコース名の命名ルール)

第 4 Moodleを授業以外で利用する場合（利用に係る責任者が明確な場合に限る。）のこ

コース名の種類及びその命名ルールは、次のとおりとする。

コース名の種類	命名ルール
長いコース名	西暦年度_利用目的_催し等の名称（_その他必要な情報）
省略コース名	西暦年度_申請者のサブドメイン名_4桁の通番

（授業以外で利用するコース名の設定内容）

第5 第4で規定する命名ルールの、各事項等に設定する内容は、次のとおりとする。

- ①使用する英数字・記号は、全て半角文字。
- ②使用可能な記号は「-」、「(」、「)」のみ。
- ③利用目的：授業以外での利用目的が明確になる名称（「委員会」、「研究室」、「ゼミ」、「研修会」、「調査」等）。
- ④催し等の名称：実施する催し等の名称（「組織名」、「会議名」、「調査名」等）。
- ⑤その他必要な情報：補足情報（実施地、依頼元、期限等）。※必要に応じ登録
- ⑥4桁の通番：「0001」から始まる年度内での通し番号

（コースの申請と登録）

第6 Moodleを授業で利用する場合のコースの申請は、センターWebサイトの「Moodleコース登録申請フォーム」から行う。

- 2 Moodleを授業以外で利用する場合は、その利用に係る責任者は、事前にコースの利用目的及びコース名についてMoodleシステム管理者と協議の上、協議済みのコース名をMoodleシステム管理者にメールで送付することにより申請する。
- 3 コース名を申請されたMoodleシステム管理者は、申請されたコース名を確認後、Moodleにコースを登録するものとする。

（コースの作成と保存期間）

第7 コースは、年度毎に新たに作成する。

- 2 既設コースに掲載されているコンテンツ（小テスト及び同テストの結果並びに課題及びその評価、研修会等の催しのテキスト等、当該コースに含まれる全てのものをいう。）が、前項の新たに作成するコースのコンテンツとして利用可能な場合には、既設コースのコンテンツを、新たに作成するコースに複製して利用することを妨げない。

第8 コースは、当該コースを作成した年度を含め3年度間保存し、保存期間満了の翌年度5月に削除する。

附 記

この申合せは、平成30年11月1日から実施する。

【参考1】コース名の例

1. 授業で利用する場合のコース名の例

コース名の種類	コース名の例
長いコース名	命名ルール：西暦年度_学期/クォーター_曜日時限_科目名_教員名(姓)
	①クォーター制の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2018_Q1_月 5_情報処理-A_黒部 ・ 2018_Q2_月 5_情報処理-A_黒部(花) ・ 2018_Q2_月 5_情報処理-A_黒部(太)
	②セメスター制の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2018_前期_火 2_応用情報処理_魚津
省略コース名	命名ルール：西暦年度_時間割コード
	・ 2018_101060

2. 授業以外で利用する場合のコース名の例

コース名の種類	コース名の例
長いコース名	命名ルール：西暦年度_利用目的_催し等の名称(_その他必要な情報)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2018_委員会_情報処理部会 ・ 2018_研究室_理学部地球科学科_富山 ・ 2018_調査_平成30年度学校基本調査_文科省
省略コース名	命名ルール：西暦年度_申請者のサブドメイン名_4桁の通番
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2018_adm_0001 ・ 2019_itc_0005

【参考2】コースの作成と保存期間（2018年度に実施の例）

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
↓コース作成			
前期授業科目	コース保存期間		← 5月, コース削除
			← 保存期間満了
↓コース作成			
後期授業科目	コース保存期間		← 5月, コース削除
↓コース作成			
催し実施	コース保存期間		← 5月, コース削除



 コース作成年度